

【記載例】

令和〇〇年（ル）第〇〇〇〇号

債権取立届兼取下書

大阪地方裁判所第14民事部 御中

令和〇〇年〇〇月〇〇日

債権者 大阪太郎 印

債権者 大阪太郎

債務者 〇〇〇〇

第三債務者 株式会社〇〇銀行 〇〇支店

↑

銀行（金融機関）の場合は支店名もお書きください。

上記当事者間の債権差押命令に基づき、債権者は第三債務者から令和〇〇年〇〇月〇〇日に金〇〇, 〇〇〇円を取り立てたので届けます。

なお、取立ては、

- 1 全額完了しました。
- 2 まだ継続しています。
- ③ 残額については、取立不能ですので、既に取り立てた金〇〇, 〇〇〇円を除くその余を取り下げます。

注) 押印は申立時に押印された印鑑と同じものをご使用ください。

注) 1・2に該当する場合には、標題の「兼取下書」部分を抹消して押印してください。

注) 3に該当する場合には、債務者＋第三債務者の合計数の通知用副本と切手84円をそれぞれ添付してください。たとえば、債務者1名、第三債務者3名の場合は正本1通のほかに副本4通、84円切手を4枚添付してください。

注 用紙はA4サイズ

□平成 □令和 年（ ）第 号

債権取立届兼取下書

大阪地方裁判所第14民事部 御中

令和 年 月 日

債 権 者 印

債 権 者

債 務 者

第三債務者

上記当事者間の債権差押命令に基づき、債権者は第三債務者から令和 年 月 日に金 円を取り立てたので届けます。

なお、取立ては、

- 1 全額完了しました。
- 2 まだ継続しています。
- 3 残額については、取立不能ですので、既に取り立てた金 円を除くその余を取り下げます。